

平成30年5月9日 北海道地方路線問題調査特別委員会 開催状況

開催年月日 平成30年5月9日

質問者 公明党 吉井 透 委員

担当部課 総合政策部交通政策局交通企画課

質問要旨	答弁要旨
<p>一 地域の議論について</p> <p>道は、第一回定例道議会において「北海道交通政策総合指針」で示した各々の線区のあり方等に関し、地域での検討・協議の場において道としての考え方を説明する旨の答弁をされて、新年度早々から地域に対する説明に努めてきているものと承知しておりますが、各地域では様々な反応や意見があったと思うが、指針の中でもとりわけ「鉄道網の展望」に関する記述について、沿線自治体の受け止めや議論はどのようなものであったのか、まず、お伺いします。</p> <p>二 道幹部の派遣について</p> <p>それぞれの線区のあり方等に関しては、道が地域に直接、説明を行うことにより、沿線自治体の議論にも進展が期待されるところであります。</p> <p>今後、地域がより具体的な検討・協議を進めていくためには、道の考え方を、より丁寧に伝えていくことが必要と考えているところでありますけど、今般の報告では、知事も含めた道幹部が地域に入り「関係者会議」の結果を情報提供し、議論を加速させていくとの認識を示しておりますが、こうした情報提供を含め、道の幹部職員が地域に赴くことで、沿線自治体の議論においてどのような進展が期待できると考えているか認識をお伺いします。</p> <p>今日の報告にもありましたけど、札沼線沿線4町村の意見交換の場に知事が出席されたということでもありますけど、こういった裁量権のある知事、道幹部が地域に赴いて直接意見交換するというのは、議論を丁寧に進めていく上で、非常に必要だと思えます。</p> <p>夏頃までに方向性を取りまとめると先ほどからご答弁をいただいておりますけど、全ての線区、関係の沿線の議論にその取りまとめする前までに全て知事が出席するような努力をお願いしたいと思います。</p>	<p>【交通政策局長】</p> <p>指針における鉄道網の展望についてであります。この度、策定した交通政策総合指針では、持続的な鉄道網の確立に向け、各々の線区のあり方などを展望として示したところであり、道では、地域の検討・協議の場において、総合指針の考え方などを説明してきているところ。</p> <p>沿線自治体からは、JR北海道の経営再生のためには、引き続き、国が中心的な役割を担うべき、地域としても可能な限りの協力・支援は必要といった意見のほか、支援の枠組みの検討に当たっては、国の支援の考え方やJRの徹底した経営情報が欠かせないといった意見が出されるなど、各々の地域の実情や線区の特性を踏まえた、議論が行われているところでございます。</p> <p>【交通政策次長】</p> <p>地域における議論についてであります。地域の検討・協議には、指針の考え方をはじめ、支援に関する国の考え方、経営再生に向けたJR北海道の具体的取組や経営見直しなどの情報提供が不可欠であると認識しております。</p> <p>道としては、引き続き、地域の検討・協議において、必要な様々な情報を提供しつつ、知事を含め道幹部が地域に入り、地域の皆様のご意見を丁寧に伺いながら負担等も含めた検討・協議をさらに進めるなど、鉄道網を含む公共交通ネットワークと地域交通の確保に向けまして、より一層、積極的に取り組んでまいります。</p>

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>三 国への働きかけについて</p> <p>道は地域における検討・協議を加速させ、鉄道網を含む最適な交通ネットワークの構築に向けた議論を加速させようと取り組もうとしておられますが、これに平行して、国はJR北海道の事業範囲の見直し問題に関し夏頃までに方向性を取りまとめていくとの考え方を示しております。</p> <p>道が指針における「鉄道網のあり方」について地域に対する説明を尽くし、また、幹部職員が地域に入ること、より具体的な議論が加速することが期待される中で、こうした地域の動きや受け止め、議論の方向性についてもしっかりと国へ伝えていくことが必要と考えますが、今後、どのように対応するお考えなのかお伺いします。</p>	<p>【交通政策局長】</p> <p>国との協議についてであります。国においては、JR北海道の事業範囲の見直し問題について、夏頃までに方向性を取りまとめていくとの考えを示しているところであり、道では、限られた時間のもと、国、道、市町村が、今後のスケジュールや情報を共有しつつ、協議を加速していく必要があると考えております。</p> <p>道としては、4月11日に開催した関係者会議を今後も開催し、持続的な鉄道網の確立に向けたJR北海道の経営見通しや、国の実効ある支援などについて、意見交換を行うとともに、知事を含め道幹部が地域に入り、皆様のお考えを直接伺いつつ、必要な情報を提供し、地域における検討・協議を加速しながら、国も含めた具体的な支援の枠組みについて検討を進めていく考えであり、国との協議を急いでまいりたいと考えております。</p>